

《 国際文化学科 卒業論文題目一覧 》

2002年度

卒業論文題目	指導教員
新しい指標としての潜在能力	別所良美
ディズニーランドから見るウォルト・ディズニーの思想	平田雅己
グリム童話 – その成立と改訂の過程 –	土屋勝彦
トニ・モリスンのBelovedについて ～セテは子殺しの加害者なのか～	田中敬子
ほめることはなぜ難しいのか – 聞き手の返答を中心に –	佐野直子
The Reason for Bassanio's Success.	島根國士
現代に生きる職人たち – 櫛・簪職人からの聞き書き –	野村直樹
村上春樹の歩みとその時代背景 – デタッチメントからコミットメントへ –	谷口幸代
郵政事業改革に関する政策決定過程の分析	平田雅己
The Merchant of Venice and The Jew of Malta	島根國士
食べるものとしての食物と商品としての食物 – 北マリアナ諸島ロタ島でのフィールドワークを通して	野村直樹
日本神話におけるヒルコについて	服部幸造
米国における福音派の政治行動の原動力 – 預言解釈と国際情勢 –	平田雅己
プロヴァンスプリントの魅力	寺田元一
愛郷会の出現構造 – 昭和初期以前の水戸近郊農村	やまだあつし
英語の侵略に対するウェールズ語の抵抗	佐野直子
鈴木宗男議員の証人喚問について – 証人がいない証人喚問 –	佐野直子
クリントン外交の評価 – 「関与と拡大」戦略の実態と課題 –	平田雅己
海を越えた『キッチン』 ～世界文学としてのよしもとばなな～	谷口幸代
象徴としての〈川〉 – 宮本輝、川三部作を中心に –	谷口幸代
The Color Purple における黒人女性像 – 黒人差別・女性差別へのプロテスト –	田中敬子
「百人一首」とはなにか	服部幸造
IRAをめぐる北アイルランド民族紛争	松本佐保
ヘミングウェイの自然観	田中敬子
カトリーヌ・ド・メディシスのフランスにおける文化的貢献 – 「アマゾン式」騎馬術と「デザート革命」を中心に –	寺田元一
19–20世紀におけるフランス美術の転機と日本美術の関わり – クロード・モネを中心に –	寺田元一
国際的観点から捉えた日本のメディア 副題：電子メディアの発達と新しいメディア感覚の誕生	成田興史
病むことと治ること ～家族看護のエスノグラフィー～	野村直樹
ポストモダニズムの都市像 – 大都市ベルリンを中心に –	森田明
「もののけ姫」の女たち – 宮崎駿によるたくましさの提案 –	服部幸造
移民大国アメリカにおける日系移民史の持つ意味 – アメリカは対日移民政策から何を学んだか –	平田雅己
なぜ茶は日常的に飲まれているのか	やまだあつし
アドルフ・ロースに関する考察 – 近代と現代を繋ぐ新しい建築様式 –	土屋勝彦
スコット・フィッツジェラルドの The Great Gatsby について – デイジー擁護論 –	田中敬子
ODA事業視察における問題点 – スタディツアーが参加者に与える影響 –	やまだあつし
ジョン・オカダ『ノーノーボーイ』 副題：アメリカ日系人社会と「徴兵拒否」をめぐる	成田興史
国際情勢におけるユダヤ問題 ～シオニズムとイスラエル建国をめぐる～	松本佐保
山と田畑の民族誌 三重県紀勢地方の農家への聞き取り調査を通して	野村直樹
二人称の世界	佐野直子
異文化への視線 : 巨大イベントを通じて読む「国民性」	成田興史
シャルトル大聖堂とステンドグラス	寺田元一
イギリス産業革命期の都市の発展と文化	松本佐保
シャルル・ペローと民話の世界	寺田元一
山田詠美の学校小説 ～出会いと成長のプロセス	谷口幸代
動物昔話 – 昔話を通してみる狐と人間の関係 –	服部幸造
ジョアン・ミロへの一考察 – 細密主義時代とその作品の意義 – 『椰子の木のある家』を中心に –	土屋勝彦
大英帝国植民地化のインド ～インドにおけるメリット～	松本佐保
アガサ・クリスティとコナン・ドイル : 「探偵の死」で締めくくられた探偵小説	成田興史
日本企業と中国経済	やまだあつし
イッマル教育における国語教科書のかんじ併用	佐野直子
電子商取引における中国ビジネスの新たな課題	やまだあつし
Shylock in The Merchant of Venice	島根國士
Towards Positive Relationship between Men & Women : Deterioration and Revival of the Relationship Seen in Kate Chopin's Works	田中敬子
「それ」「これ」「あれ」を超えた it, this, that の世界 – 映画データの考察を通して –	日木満